

発議 第12号

健康長寿センター長寿の湯の継続に関する意見書の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第109条第6項の規定により、上記議案を提出する。

令和7年3月17日提出

提出者 那須塩原市議会福祉教育常任委員長 益子 丈弘

令和7年3月17日

那須塩原市長 渡辺 美知太郎 様

那須塩原市議会議長 山形 紀弘

那須塩原市健康長寿センター長寿の湯の継続について

那須塩原市健康長寿センター長寿の湯は、平成10年に旧西那須野町が町民の健康増進や福祉の向上、世代間の交流を目的に開設しました。令和5年度の利用者数は10万人を越え、市民の健康長寿に大きな貢献をしております。

ところが、市では将来への財政負担を先送りしないため、令和6年度末で管理運営を終了し、今後も民間企業への働きかけを継続するとしております。

今回、西那須野自治会長連絡協議会の橋本秀晴会長から、長寿の湯の休業期間が長くなると高齢者をはじめとして利用者の健康悪化が懸念されると、本市議会へ請願書が提出され、令和7年3月定例会議で採択されました。

つきましては、長寿の湯の早期再開にむけ、民間企業が参入できる条件整備や参入決定後の開業準備に取り組まれますようお願いいたします。